



# 西小だより

10月号

令和5年10月2日

## ◆実りの秋、そして学びを深める秋◆

今年は30度を超える真夏日が続き、とても暑い夏となりました。ようやく朝夕は過ごしやすくなり、秋の訪れを感じる季節となりました。

去る9月16日、整備された運動場で運動会を無事に終えることができました。子どもたちの精一杯の演技や競技と保護者や地域の皆様の温かい応援があふれる感動的な思い出に残る運動会となりました。運動会を通して子どもたちが身に付けた力である努力・協力・責任感・粘り強さそして体力など、それらの中から生まれた充実感や成成感はず次々の行動につながると期待しています。

学校では、5年生が育てている稲が黄金色に色付き、田んぼアートの図柄もはっきりしてきました。また、1年生が育てたさつま芋の葉が大きく育って実りの秋を迎えているのを感じます。この良き時節を生かし、様々な活動を通して児童一人ひとりが大きく成長できる良い機会になってほしいと思います。

## ◆西小にこにこプロジェクト◆

本校では今年度から2年間、学校全体で児童のポジティブな行動を支援する取り組みについて、国や県の指導を受けて研修を行なっています。児童の問題行動に対して適切に支援を行い、社会性を育むことは学校教育において、児童に学業を教えることと同様に重要です。問題行動を解決するためには問題行動を罰するのではなく、望ましい行動を育てるという発想が大切です。望ましい行動を効果的に教わること、その行動ができた際に賞賛や承認を受けること、そして、適切に行動しやすい環境を整えることで、すべての児童が望ましい行動を学ぶことができるようになります。

そこで、児童が学校生活において望ましい行動が取れるように、全教職員で児童の伸ばしたい力を話し合い、西小で大切にしたい「3つの大切」を決めました。「進んで学ぶ子ども」「たくましい子ども」「思いやりのある子ども」この3つを「授業」「休み時間」「その他」の場面で、その子のより良い生活や、本人にとって価値が感じられる成果につながる行動について、肯定的、教育的、予防的な方法で支援をしていきたいと思っています。

充実した2学期を送るために本校の教職員は一丸となって教育活動に取り組んでいるところです。安心・安全を念頭に、児童の心の成長にあらゆる機会を捉えて寄り添うとともに環境面を整えて、落ち着いてさまざまな行事や学習に取り組めるよう指導をしていきたいと思っています。